

東日本大震災への九州の対応に関するアピール

大地震及び大津波による東日本大震災は、わが国に甚大な被害を及ぼした未曾有の災害である。

震災から約3カ月を迎えようとしている今なお、被災地域では福島原子力発電所の事故の収束が見えないこと、がれきの山の処理が進んでいないことなど深刻な事態が続いており、九州においても、その影響が及んでいる。

被災地域の復旧・復興を達成し、元気な日本に再生するためには、

- (1) 中長期的な観点から判断すること
- (2) 産学官民の総力を結集すること
- (3) 広域的な発想に基づくこと

などが重要である。

これらの考え方のもとに、我々は、第18回九州地域戦略会議において、以下のことを決議した。

一、被災地への復興支援

- ① ボランティア等の派遣や義援金等による継続的な支援。
- ② 対象地域を明確にした職員の派遣等被災地方公共団体への継続的な支援。
- ③ “BUY東北運動”への取り組み。

一、国への意見・要望

- ① 第二次補正予算の早期の成立。
- ② 道路、港湾、鉄道、情報通信等の社会基盤の整備、災害に強いサプライチェーンの構築や産業集積の強化。
- ③ 復興特区の設置と、規制緩和、地方分権、東京一極集中の分散化などのより一層の推進。
- ④ 東日本大震災からの早急な復興、日本経済の再活性化を実現するためのエネルギーの安全かつ安定的な供給の確保及び適切な危機管理。

一、九州の取り組み

- ① 復興、再活性化に貢献するためにも、日常生活・産業活動等を支える九州地域の電力供給力の安定確保。
- ② 国内外からの観光誘客等に向けたトップセールス。
- ③ 防災計画の見直しと広域的防災対策の実施。
- ④ 病院、学校などの公共施設等の耐震工事の計画的かつ早期の実施。
- ⑤ 省エネルギー・節電の推進。

平成23年6月

九州地域戦略会議

議長 松尾 新吾
副議長 広瀬 勝貞

九州地域戦略会議委員

- | | | | |
|-------------|-------|----------------------|-----------------|
| ○(社)九州経済連合会 | 会長 | 松尾 新吾 | (九州電力(株)会長) |
| | 副会長 | 谷 正明 | (株福岡銀行頭取) |
| | 〃 | 大野 芳雄 | (株鹿児島銀行相談役) |
| | 〃 | 福田 浩一 | (株山口銀行頭取) |
| | 〃 | 小栗 宏夫 | (株肥後銀行会長) |
| | 〃 | 木瀬 照雄 | (TOTO(株)会長) |
| | 〃 | 佐藤 勇夫 | (株宮崎銀行会長) |
| | 〃 | 高橋 靖周 | (株大分銀行相談役) |
| | 〃 | 當眞 嗣吉 | (沖縄電力(株)会長) |
| | 〃 | 渡辺 顯好 | (トヨタ自動車九州(株)会長) |
| | 〃 | 長尾 亜夫 | (西日本鉄道(株)会長) |
| | 〃 | 宮脇 雅俊 | (株十八銀行頭取) |
| | 〃 | 石原 進 | (九州旅客鉄道(株)会長) |
| | 〃 | 松尾 靖彦 | (株佐賀銀行頭取) |
| 〃 | 谷本 進治 | (新日本製鐵(株)執行役員八幡製鉄所長) | |
| ○九州商工会議所連合会 | 会長 | 河部 浩幸 | (株九電工会長) |
| ○九州経済同友会 | 代表委員 | 石原 進 | (九州旅客鉄道(株)会長) |
| | 〃 | 大城 勇夫 | (株琉球銀行頭取) |
| ○九州経営者協会 | 会長 | 長尾 亜夫 | (西日本鉄道(株)会長) |
| ○九州地方知事会 | 会長 | 広瀬 勝貞 | (大分県知事) |
| | 副会長 | 伊藤 祐一郎 | (鹿児島県知事) |
| | | 小川 洋 | (福岡県知事) |
| | | 古川 康 | (佐賀県知事) |
| | | 中村 法道 | (長崎県知事) |
| | | 蒲島 郁夫 | (熊本県知事) |
| | | 河野 俊嗣 | (宮崎県知事) |
| | | 仲井眞 弘多 | (沖縄県知事) |
| | | 二井 関成 | (山口県知事) |